

Course N@vi Ver.4.0.0 のリリースについて

授業支援ポータル Waseda-net Course N@vi (以降 Course N@vi) は 2007 年 4 月のリリース以降、多くの授業で活用されています。このたび、よりいっそう便利にご利用いただくために、利用者からの要望等を反映し機能の追加・改善しましたのでお知らせします。

※【教】は担当教員モードのみ対象、【学】は履修者画面および履修者モードのみ対象、表記なしは共通。

※一部の項目についてはリリースが 5 月初旬を予定しています(【5 月初旬リリース予定】と表記)。

1. 科目一覧 / 講義一覧

科目一覧/講義一覧について以下の機能追加・改善しました。

- ▶ 科目一覧および講義一覧について、画面構成をシンプルにし、アイコンや一部のメニューを表示しないことにより軽量化した「簡易版」を利用することができるようになりました。なお、簡易版と通常版は画面上のボタンで簡単に切り替えることができます。

※簡易版は科目一覧、講義一覧のみの提供となります。個々のコンテンツをクリックした後の画面は共通ですのでご注意ください。

- ▶ 科目一覧から起動する「時間割」に授業で利用する教室名が表示されるようになりました。
- ▶ Flash 版の科目一覧は廃止しました。

【簡易版(科目一覧)】



【通常版(科目一覧)】

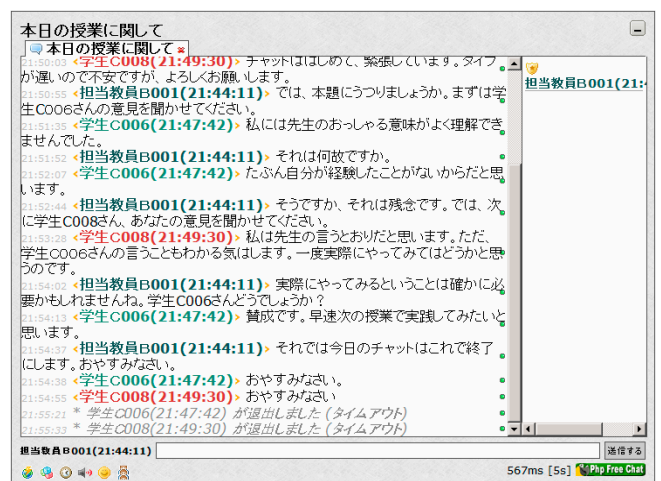


2. チャット機能

「チャット機能」を新規追加しました。

- ▶ チャットモジュールを利用し、リアルタイムでディスカッションを実施することができるようになりました。
- ▶ チャットの開催を知らせる案内メールを指定した日時に送信することができます。
- ▶ 実施期間中であれば何度でも入室・退室することが可能です。
- ▶ チャットの記録を CSV 形式でダウンロードすることが可能です。【教】

【チャット画面】



3. 学習順指定

学習順を指定することにより、**課題に前提条件を設定**することができるようになりました。

【学習順の設定例】

1. 動画コンテンツを視聴する
2. 小テストに解答し、合格する
3. レポートを提出する
4. アンケートに回答する

※ 上位のタスクが終了しないと次のタスクへは進みません。例えば、2の小テストに合格するまでは3のレポートは提出できません。

【学習順指定画面】

The screenshot shows the '学習順指定' (Learning Order Specification) screen. It lists various tasks with checkboxes for specifying their order. The tasks are: レポート機能確認 (Report Function Confirmation), 小テスト確認 (Quiz Confirmation), ディスカッション評価 (Discussion Evaluation), 確認項目 (Check Items), 自由記述引用確認 (Free Text Citation Confirmation), 自由記述設問のみ (Free Text Questions Only), レビューシート評価 (Review Sheet Evaluation), レポートお知らせ連絡 (Report Notification Contact), and レビューシート (Review Sheet). Each task has a checkbox for 'グループ/学習順' (Group/Learning Order).

4. ディスカッション

ディスカッションについて以下の機能追加・改善しました。

- ディスカッション方式として、従来のツリー表示形式の他に、トピックごとに時系列で記事を表示する「**投稿積み上げタイプ**」を追加しました。
- 「投稿積み上げタイプ」のディスカッションは、投稿記事の順番を任意に入れ替えることが可能です(コンテキストビルディング)。表示順は担当教員モードの「指定表示順」タブにて指定することができます。
- 投稿内容に対して「**投票**」ができるようになりました。投票の選択肢は教員が設定時に自由に指定することができます(賛成/反対、そう思う/そう思わない、など)。
- 未読記事のアイコンを変更し、目立つようにしました。

【ディスカッション投票結果の表示】

The screenshot shows the '投票結果' (Voting Results) section of a discussion. The poll is titled '1 高速道路の無料化に関する私の意見' (My opinion on the free toll roads). The results are: 賛成 (Agree) with 2 votes (22.2%) and そう思わない (Don't think so) with 6 votes (66.7%). There are 9 total votes. Below the results is a section for 'コメント内容' (Comment Content) with 6 comments.

※詳細画面表示時 (タイトルのリンクをクリック)

This screenshot shows the detailed view of the discussion. It includes the title '1 高速道路の無料化に関する私の意見' and the voting results table. The table shows 2 votes for '賛成' (Agree) and 6 votes for 'そう思わない' (Don't think so). Below the table is the 'コメント内容' (Comment Content) section with 6 comments.

5. 学習状況

学習状況について以下の機能追加・改善しました。

- HTML 版を開発し、**FLASH 版は廃止**しました。
- 一覧画面からの入力以外に、個別の評価状況を確認しながら最終評価を入力できるようになりました。
- 学生の所属するグループ名をダウンロード項目として追加しました。科目別の成績分布(グラフ)を学生に公開できるようになりました(確定評価のみ)。教員は学習状況のグラフ表示画面より公開設定を行い、学生は自身の学習履歴画面より参照します。
- 評価自動計算のパラメータとして「合計点を集計値とする」オプションを追加しました。合計点が 100 点を超える場合は切り捨てとなります。

【5月初旬リリース予定】

【HTML 版学習状況】

The screenshot shows the '学習状況 (担当教員B001)' (Learning Status) screen. It displays a table with columns: No., 学習番号 (Learning Number), 氏名 (Name), 総合評価 (Overall Evaluation), 学習回数 (Learning Times), and 評価 (Evaluation). The table lists 8 students with their respective learning numbers and names. Below the table, there are options for '表示設定' (Display Settings) and '印刷' (Print).

6. 出席登録

出席の登録方法について、従来の教員が登録を行う方式に加え、配布した**出席カード**をもとに**学生自身が登録できる方式**を追加しました。

【出席カードによる出席登録の手順】

1. 講義フォルダを作成(出席管理は「する」を選択)。
2. 講義フォルダ内のメニューから「出席カード作成」を実行する。
3. 「キーワード」を指定して出席カードを作成し、印刷する。
4. 教室で出席者に1人1枚出席カードを配布し、口頭で登録時のキーワードを伝える。
5. 学生は授業終了後、指定された期間内に出席カードに表示された出席コードと教員が授業中に周知したキーワードを入力し出席を登録する。

※「キーワード」は出席カードには印字されません

※出席コードは出席カードごとに1意ですので、既に登録済の場合はエラーとなります。

【出席カード作成画面】

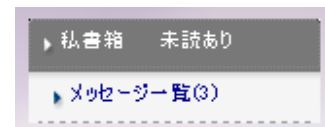
【出席カード(イメージ)】

7. 私書箱メッセージ

私書箱メッセージについて以下の機能追加・改善しました。

- ▶ 未読メッセージがある場合、科目一覧のメニュー上に「未読あり」の表示と未読メッセージ件数が表示されるようになりました。
- ▶ 転送メールに記載された URL をクリックすることにより簡易入力画面を開き、**直接返信ができるようになりました。**
- ▶ 転送先メールアドレスとして「緊急宛先(メールアドレス2)」を追加指定できるようになりました。
- ▶ 科目画面からの送信の場合、メッセージに科目名が表記されるようになりました。

【私書箱メッセージの未読表示】



【簡易返信画面(メール末尾記載の URL をクリック)】

8. 小テスト・レポート

小テスト・レポートについて以下の機能追加・改善しました。

- ▶ CSV ファイルのアップロードにより**コメントの一括登録**(ただし1学生に対して1件のみ)が可能となりました。【レポートのみ】
- ▶ 小テスト穴埋め問題の文章部分について任意の場所で改行することが可能となりました。【小テスト】
- ▶ 文字数チェックに加え「**単語数チェック**」が可能となりました。

【5月初旬リリース予定】

- ▶ 課題、設問部分に動画の埋め込みが可能となりました。

【5月初旬リリース予定】

【動画を埋め込んだ小テスト設問】

【教】

【その他の主な変更点】

機能	対象	変更内容
複数画面表示	全利用者	原則、「リンク」は別画面表示、ボタン（メニュー）は同一画面内遷移となりました。これにより、 複数画面を開いて並行して作業を進めることが可能 となります。
グループ管理	教員	HTML 版を開発し、 FLASH 版は廃止 しました。
レビューシート	教員	入力期間について、これまでは「講義終了後〇日」という指定しかできませんでしたが、入力開始日と入力終了日を個別に指定することが可能となりました。
お知らせ	教員	画面上でお知らせ掲載者名を変更しても通知メールの掲載者名に反映されない不具合を解消しました。通知メールの送信者も変更後の掲載者名となります。
コピー	教員	<ul style="list-style-type: none"> ➤ お知らせのコピー時にメール送信設定については無条件にクリアされていましたが、メール送信設定を保持したままコピーすることが可能となりました。 ➤ 「お知らせ連携」が設定されたコンテンツについてコピー時にお知らせ連携情報（メール送信設定含む）を保持したままコピーすることが可能となりました。 ➤ フォルダなどを指定して一括コピーを行うと指定された表示順がクリアされる不具合を解消し、コピー時も設定された表示順は保持されるようになりました。
オンデマンドコンテンツ	全利用者	動画形式により「視聴環境チェック」ボタンを表示し、 利用者が視聴条件を確認できるようになりました 。視聴環境チェック画面には「視聴のために必要な条件」「現在の利用環境（OS/ブラウザなど）」「サンプル動画再生画面」「インストールが必要なプラグインのダウンロードサイト URL」などを表示します。
問合せフォーム	全利用者	問合せ入力フォームについて、これまで科目名や問合せ者の利用環境情報などの入力が必要でしたが、システム側で自動取得可能な項目は入力不要になりました。
レポート	教員	<ul style="list-style-type: none"> ➤ レポートの提出状態に「返却」「再提出」を追加しました。 ➤ レポートを紙で提出させる場合に利用可能な「レポート表紙」を印刷することができるようになりました。バーコードリーダーにより学籍番号や点数などをデータ化し、CSV フォーマットを作成することにより一括で Course N@vi にアップロードすることも可能です。
外部システム連携	教員	オンデマンドコンテンツ設定画面の「拡張機能」から設定を行うことにより、システムが保持する情報を外部のシステムへ送信することが可能となりました。これにより、 一定の範囲内で外部サイトとのデータ連携が可能 になります。 ※連携する外部サイト側の対応が必要なケースがありますのでご注意ください。
削除	教員	削除しようとしているコンテンツについて解答/回答/提出データなどが存在する場合、警告メッセージを表示するとともに、一緒に削除されるデータの情報をあわせて表示することにより注意を喚起します。

※以降は5月初旬にリリース予定

受講者モードの仕様変更	教員	「受講者モード」について学生からの見え方と一致させる ため仕様を変更しました。これにより期間外のコンテンツについては受講者モードでは表示できなくなります。
プロフィール	教員	プロフィール画面から「学習履歴」を表示することが可能となりました。
確認画面表示オプション	全利用者	確認画面の表示有無について個人設定画面から指定可能となりました。確認画面を表示しない設定をすることで登録までの画面遷移数を減らすことができます。